



道徳だより

11



10/26 (火)

「ゲームのやくそく」の授業から

「友だちの気持ちになって互いを理解し合おうとすることで、より良い友だち関係をつくっていこうとする態度を育てる」というねらいから授業を行いました。まずみとかほが、約束していたゲームを理由も言わずに途中でやめた千秋に不満をいってしまうが、後日事情が分かり、互いに自身の言動を振り返り仲直りする話でした。千秋の気持ちに気づいた時のまずみの気持ちの変化を考えることを通して、友だちの気持ちになって考え理解しようとする事の大切さについて考えていました。

